



## 盛岡市プレスリリース

～輝きが増し 活かに満ち 夢をかなえるまち盛岡～

令和7年5月30日

盛岡市教育委員会  
生涯学習課

市政記者クラブ加盟社 各位

### 岩手の文化入門講座「原敬日記入門」（全2回）を開催します

岩手の文化入門講座は、岩手県にまつわる文化・歴史について、現在まで継承されてきた歩みや今日の姿を知り、理解を深める事を目的として開催しています。また、地域のあり方について多角的に学び、次世代へどのように伝えるか、考える一助としています

多くの市民の皆様に岩手の文化入門講座の存在をお知らせし、必要な方に情報が届くよう、周知について特段のご協力をお願いいたします。

#### 記

【事業名等】 令和7年度盛岡市河南公民館講座 岩手の文化入門講座「原敬日記入門」（全2回）

【日時等】 令和7年7月27日（日）、8月3日（日）14時00分から 15時30分まで

【場 所】 盛岡市河南公民館 研修室（2階）

【内 容】 岩手県指定有形文化財「原敬日記」は、原敬の日々の言動だけでなく、立憲政友会総裁から内閣総理大臣時代のものは、公私の面談者との談話や、閣議やその会議内容など当時の最高機密といえるものが記されています。明治から大正にかけての名だたる政治家の思想や行動を知ることのできる近代政治史の第一級の資料です。原敬の死後30年を経て子息原貢氏より出版され、誰でも手にして読むことができるようになってきました。当講座では、日記（古文書）を読み解きながら、幕末から大正を生きた平民宰相「原敬」の人間性とその生涯を学びます。

【費 用】 500円

【備 考】 定員20名。先着順

【主 催】 公益財団法人盛岡市文化振興事業団・河南公民館

【添付資料】 チラシ

【問合せ】 （公財）盛岡市文化振興事業団 盛岡市河南公民館

担当：姉吉（あねよし）

TEL：019-622-2258

#### 【担当】

盛岡市教育委員会事務局

生涯学習課 管理係

担当：高橋（たかはし）

TEL：019-639-9046

# 第1回 7月27日(日) 「原敬とは？原敬日記とは？」



## 第2回 8月3日(日) 「原敬日記を読み解く」

安政3年(1856)岩手郡本宮村(現盛岡市本宮)で生まれ、初の平民宰相となった原敬。原が後世に残した日記にはどのような事が書かれているか、原敬記念館の学芸員が分かりやすく解説します。日記の一節を皆で声に出して読みながら、原敬日記を読み解きましょう。

原敬日記とはその名の通り、原敬が約46年もの間、書き綴った日記です。現在は岩手県指定有形文化財となっています。

原敬記念館では、原敬日記に綴られている事件や災害を関連資料とともに紹介する企画展を6月14日から8月17日まで開催します。

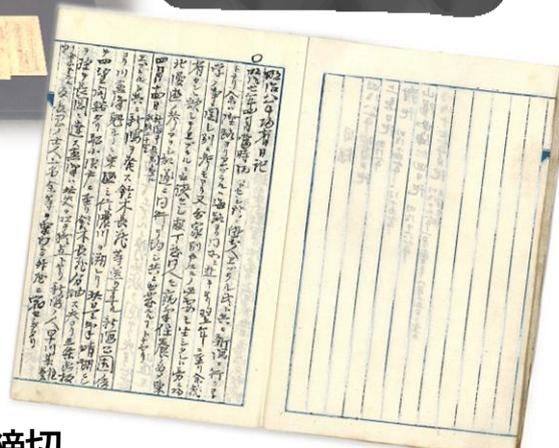
- 【講師】 佐々木 章行 氏(原敬記念館 主任学芸員)  
【会場】 盛岡市河南公民館 研修室  
【時間】 14:00~15:30(両日共)  
【定員】 一般市民 先着20名 ※定員になり次第締切  
【受講料】 500円(全2回分)  
【申込】 7月5日(土)10時より  
電話 019-622-2258 または直接来館にて受付

【お問い合わせ】 盛岡劇場・河南公民館 020-0873 盛岡市松尾町3番1号  
電話 019-622-2258 ※祝日をのぞく月曜日休館

【主催】 (公財)盛岡市文化振興事業団・河南公民館 【所管】 盛岡市教育委員会

令和七年度 盛岡市河南公民館講座  
岩手の文化入門講座

# 原敬日記入門



画像：原敬記念館提供

